

8/12

燕商議所

品質管理の簡易認証制度
TSO取得呼び掛け

燕商工業議所(燕市)が市内の小規模事業者向けに本年度新設した独自の品質管理基準「ツバメ・スタンダード・オナーナイゼーション」(TSO)の初の説明会が10日、同商議所で開かれた。40社を対象に10月から研修会などを行い、来年2月の審査認証を目指す。

し、製造・設備管理に特化した簡易認証制度。燕地域全体の品質を底上げし、大手や海外企業との取引拡大を図る狙いがある。説明会には金属加工業者など約70社、約100人が参加した。TSOアドバイザーで、TBCソ独自の品質管理基準「TSO」の企業向け説明会11日、燕市の燕商工業議所



リユージョンズ(東京)の大山俊一郎氏が受注か

ら生産工程・不良品管理までの基準づくりの流れを説明。「社内スタンダードを文書化し、実践することで顧客信用度は増す。ISO取得の第一歩として活用してほしい」と強調した。

取得費用は27万円程度。同商議所会員を対象に研修会や管理マニュアルを作成するグループコンサルなどを実施し、現場の運用審査を経て同商議所工業部会と外部有識者による認証委員会が認証する。

初回研修会は10月14、15の両日。8月19日まで申し込む。問い合わせは同商議所産業観光課TSO係、0256(63)4116。